

注3

大学番号：私478

[平成21年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

神戸女子大学 健康福祉学部 健康スポーツ栄養学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 行吉学園
平成24年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 ポートアイランドキャンパス事務部

職名・氏名 シムフチョウ オギサカ マサオ
事務部長 荻阪 政雄

電話番号 078-303-4700

（夜間） 078-303-4717

F A X 078-303-4703

e-mail ogisaka@yg.kobe-wu.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は届出時基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には認可時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成24年3月12日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書」の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	5
3	施設・設備の整備状況, 経費	13
4	既設大学等の状況	14
5	教員組織の状況	15
6	留意事項に対する履行状況等	25
7	その他全般的事項	26
	(添付書類)	28

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 行吉学園

(2) 大学名

神戸女子大学

(3) 大学の位置

〒650-0046

兵庫県神戸市中央区港島中町4丁目7番2号

(兵庫県神戸市須磨区東須磨青山2番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(ユキヨシ トモユキ) 行吉 誠之 (平成18年4月1日)		
学長	(ハダ シゲキ) 波田 重熙 (平成19年11月1日)		
学部長	(セグチ ハルミチ) 瀬口 春道 (平成21年4月1日)	(カジワラ ナエミ) 梶原 苗美 (平成22年4月1日)	定年に伴う退任による交代 平成22年4月1日(23)
学科長等	(オクノ タダシ) 奥野 直 (平成21年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成21年度に報告済の内容 → (21)

平成24年度に報告する内容 → (24)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成21年度開設の4年制の学科の場合(平成24年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
健康福祉学部 健康スポーツ栄養学科 学士(栄養学)	4年	60人	— 年次人	240人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	60 (—) [—]	—	60 (—) [—]	—	60 (—) [—]	—	60 (—) [—]	—	1.22倍	
志願者数	1,341 (—) [—]	— (—) [—]	1,015 (—) [—]	— (—) [—]	942 (—) [—]	— (—) [—]	992 (—) [—]	— (—) [—]		
受験者数	1,338 (—) [—]	— (—) [—]	1,009 (—) [—]	— (—) [—]	940 (—) [—]	— (—) [—]	988 (—) [—]	— (—) [—]		
合格者数	119 (—) [—]	— (—) [—]	109 (—) [—]	— (—) [—]	114 (—) [—]	— (—) [—]	116 (—) [—]	— (—) [—]		
B 入学者数	78 (—) [—]	— (—) [—]	72 (—) [—]	— (—) [—]	70 (—) [—]	— (—) [—]	75 (—) [—]	— (—) [—]		
入学定員超過率 B/A	1.30		1.20		1.16		1.25			

- (注) ・ 数字は, 平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[—] 78	[—] —	[—] 72	[—] —	[—] 70	[—] —	[—] 75	[—] —	
2年次	/		[—] 77	[—] —	[—] 71	[—] —	[—] 69	[—] —	
3年次			/		/		[—] 74	[—] —	[—] 71
4年次	/						/		/
計			[—] 78	[—] 149	[—] 215	[—] 289			

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成21年度 入学者	78 人	4 人	平成21年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1人)	5.1 %
			平成22年度	2 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1人) 除籍(1人)	
			平成23年度	1 人	0 人	学生個人の心身に関する事情(1人)	
			平成24年度	0 人	0 人		
平成22年度 入学者	72 人	1 人	平成22年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1人)	1.4 %
			平成23年度	0 人	0 人		
			平成24年度	0 人	0 人		
平成23年度 入学者	70 人	1 人	平成23年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1人)	1.4 %
			平成24年度	0 人	0 人		
平成24年度 入学者	75 人	0 人	平成24年度	0 人	0 人		0 %
合 計	295 人	6 人					2.0% %

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<健康福祉学部 健康スポーツ栄養学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学 共通 教育 科目	哲学入門	1後		2							教養科目全体としての、前期科目への偏りの解消の為(23)
	世界の思想	2前		2							
	世界の宗教	2前		2							
	日本の歴史	1前		2							
	アジアの歴史	1後		2							
	ヨーロッパの歴史	1後 1前		2							
	日本の文学	1前		2							
	アメリカの文学	1前		2							
	イギリスの文学	1前		2							
	美の探求	1前		2							
	世界の音楽	2前		2							
	心理学Ⅰ	1前		2							
	心理学Ⅱ	1後		2							
	法と社会生活	1後		2							
	日本国憲法	1前		2							
	現代社会と政治	2後		2							
	文化人類学入門	2前		2							
	人間と社会	2前		2							
	家族・都市	2前		2							
	現代社会と経済	1後		2							
	人間と情報化社会	2後		2							
	資産運用とライフプランニング	2前		2							
	数学概説	1後		2							
	生活と数学	2後		2							
	物理Ⅰ	1前		2							
	物理Ⅱ	1後		2							
	化学Ⅰ	1前		2		1					
	化学Ⅱ	1後		2		1				学科の専門教育内容に配慮した教授内容とし、これに伴いより適任な専任教員へ変更(21) 担当 濱田信威(教授)	
	生物Ⅰ	1前		2							
	生物Ⅱ	1後		2							
	生命の科学	1前		2							
	バイオテクノロジー入門	1後		2							
躍動する地球	2前		2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通教育科目	一般講義科目	ゆれる地球環境	2後	2							教養科目全体としての、前期科目への偏りの解消の為(23) 履修希望者がいなかったため(24)	
		自然科学史入門	2前	2								
		統計学	1前	2								
		女性学	未開講	2								
		女性と職場	2前	2								
	情報科目	情報リテラシー	1前	2								
		情報と倫理	2前	2								
		生活と情報	1前	2								
		情報機器の操作	1後	2								
	総合科目	女性と医学	2前	2		1					オムニバス科目のコーディネーターとしてより適任の専任教員に変更(21) 担当 佐藤誓子(講師) オムニバス講義内容の変更に伴う交代(23) 担当者 梶原苗美(教授) オムニバス講義内容の変更に伴う交代(24) 担当者 重福京子(准教授) オムニバス講義内容の変更に伴う交代(24) 担当者 宮崎育子(講師) 教育効果に配慮し、配当年次を変更(21) より適任の担当者に変更(21) 担当 梶原苗美(教授) オムニバス科目とし担当者を追加(24) 担当者 松本衣代(助教) 学科の教育内容に応じた専任教員に変更(21) 担当 奥野直(教授)	
		キャリアに学ぶ	1前	2								
		キャリア・デザイン	1後	2				1				
		心とからだの健康	1後	2		1	1					
		神戸の歴史と文化	1前	2					1			
		世界の食文化	1前後	2		1		1	1			
		高齢社会と福祉	1前	2								
	地域学習	1通年	2		1							
	語学科目(世界の言語)	英語	英語Ⅰ-1	1前	1		1					
			英語Ⅰ-2	1後	1		1					
			英語Ⅱ-1	2前	1		1					
英語Ⅱ-2			2後	1		1						
英語Ⅲ-1			3前	1		1						
英語Ⅲ-2			3後	1		1						
オーラルイングリッシュⅠ			1前	1								
オーラルイングリッシュⅡ			1後	1								
英作文Ⅰ			1前	1								
英作文Ⅱ		1後	1									
外国語コミュニケーションⅠ		3前	1		1							
外国語コミュニケーションⅡ		3後	1		1							
初習言語		ドイツ語Ⅰ-1	1前	1							授業内容が明確となるよう名称変更した(24) 履修希望者がいなかったため(24) 授業内容が明確となるよう名称変更した(24) 履修希望者がいなかったため(24) ドイツ語Ⅱの履修者が少ない為、3年次のみ開講とした(23)	
	ドイツ語Ⅰ-2	1後	1									
	ドイツ語Ⅰ(速習)	1前	2									
	ドイツ語Ⅰ	未開講	1									
	ドイツ語Ⅱ-1	2前	1									
	ドイツ語Ⅱ-2	2後	1									
	ドイツ語Ⅱ(速習)	1後	2									
ドイツ語Ⅱ	未開講	1										
ドイツ語Ⅲ-1	3前	1										
ドイツ語Ⅲ-2	3後	1										

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
語学 科目 (世界の言語) 初習言語	フランス語Ⅰ-1	1前		1								授業内容が明確となるよう名称変更した(24)	
	フランス語Ⅰ-2	1後		1									
	フランス語Ⅰ(速習) フランス語Ⅰ	1前		2									授業内容が明確となるよう名称変更した(24)
	フランス語Ⅱ-1	2前		1									
	フランス語Ⅱ-2	2後		1									授業内容が明確となるよう名称変更した(24)
	フランス語Ⅱ(速習) フランス語Ⅱ	1後		2									
	フランス語Ⅲ-1	未開講 3前 <small>2前、3前</small>		1									履修希望者がいなかったため(24)
	フランス語Ⅲ-2	3後 <small>2後、3後</small>		1									
	中国語Ⅰ-1	1前		1									授業内容が明確となるよう名称変更した(24)
	中国語Ⅰ-2	1後		1									
	中国語Ⅰ(速習) 中国語Ⅰ	1前		2									授業内容が明確となるよう名称変更した(24)
	中国語Ⅱ-1	2前		1									
	中国語Ⅱ-2	2後		1									授業内容が明確となるよう名称変更した(24)
	中国語Ⅱ(速習) 中国語Ⅱ	1後		2									
	中国語Ⅲ-1	未開講 3前 <small>2前、3前</small>		1									履修希望者がいなかったため(24)
	中国語Ⅲ-2	3後 <small>2後、3後</small>		1									
	朝鮮語Ⅰ-1	1前		1									授業内容が明確となるよう名称変更した(24)
	朝鮮語Ⅰ-2	1後		1									
	朝鮮語Ⅰ(速習) 朝鮮語Ⅰ	1前		2									授業内容が明確となるよう名称変更した(24)
	朝鮮語Ⅱ-1	2前		1									
	朝鮮語Ⅱ-2	2後		1									授業内容が明確となるよう名称変更した(24)
	朝鮮語Ⅱ(速習) 朝鮮語Ⅱ	1後		2									
	朝鮮語Ⅲ-1	3前 未開講 3前		1									通常開講(24)
	朝鮮語Ⅲ-2	3後 未開講 3後		1									
イタリア語Ⅰ-1	1前		1								授業内容が明確となるよう名称変更した(24)		
イタリア語Ⅰ-2	1後		1										
イタリア語Ⅰ(速習) イタリア語Ⅰ	1前		2								授業内容が明確となるよう名称変更した(24)		
イタリア語Ⅱ-1	2前		1										
イタリア語Ⅱ-2	2後		1								授業内容が明確となるよう名称変更した(24)		
イタリア語Ⅱ(速習) イタリア語Ⅱ	1後		2										
イタリア語Ⅲ-1	未開講 3前 未開講 3前		1								履修希望者がいなかったため(24)		
イタリア語Ⅲ-2	3後 未開講 3後		1									通常開講(24)	
イタリア語Ⅱの履修者が少ない 為、平成23年度は開講を見送り、隔年開講とし、平成24年度に開講することとした(23)													

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通教育科目	基礎トレーニング	1 前		1			1					<p>通常開講 (24)</p> <p>本授業科目は学外実習科目で、後期（冬季）に実施される科目（スキー）である。近年履修者が少ない為、隔年開講とし、平成24年度に開講、実施することとした (23)</p> <p>本授業は学外実習科目であり、近年履修者が少ないことから隔年開講とした。(24)</p> <p>通常開講 (24)</p> <p>本授業科目は学外実習科目で、後期（冬季）に実施される科目（スキー）である。近年履修者が少ない為、隔年開講とし、平成24年度に開講、実施することとした (23)</p> <p>本授業は学外実習科目であり、近年履修者が少ないことから隔年開講とした。(24)</p> <p>通常開講 (24)</p> <p>本授業科目は学外実習科目で、後期（冬季）に実施される科目（スキー）である。近年履修者が少ない為、隔年開講とし、平成24年度に開講、実施することとした (23)</p> <p>本授業は学外実習科目であり、近年履修者が少ないことから隔年開講とした。(24)</p> <p>通常開講 (24)</p> <p>本授業科目は学外実習科目で、後期（冬季）に実施される科目（スキー）である。近年履修者が少ない為、隔年開講とし、平成24年度に開講、実施することとした (23)</p> <p>本授業は学外実習科目であり、近年履修者が少ないことから隔年開講とした。(24)</p>	
	スポーツと健康の科学	2 後		2			1						
	スポーツ実技Ⅰ-1	1 後		1			1						
	スポーツ実技Ⅰ-2	2 前		1			1						
	スポーツ実技Ⅰ-3	2 後		1			1						
	スポーツ実技Ⅰ-4	3 前		1			1						
	スポーツ実技Ⅰ-5	3 後		1			1						
	スポーツ実技Ⅰ-6	4 前		1			1						
	スポーツ実技Ⅰ-7	4 後		1			1						
	ウェルネス科目	スポーツ実技Ⅱ-1	1 後 未開講 1 後		1								
		スポーツ実技Ⅱ-2	未開講 2 前		1								
		スポーツ実技Ⅱ-3	2 後 未開講 1 後		1								
		スポーツ実技Ⅱ-4	未開講 3 前		1								
		スポーツ実技Ⅱ-5	3 後 未開講 1 後		1								
		スポーツ実技Ⅱ-6	未開講 4 前		1								
		スポーツ実技Ⅱ-7	4 後		1								
	演習科目	教養演習Ⅰ	1 後		2			1					教育内容に応じた専任教員を追加 (23) 担当 重福京子 (准教授)
教養演習Ⅱ		2 前		2			1				教育内容に応じた専任教員を追加 (23) 担当 重福京子 (准教授)		
栄養教諭2種免許状に関する科目 《卒業要件に含まず》	教職論	1 前 1 後			2						教育効果に配慮して配当年次を変更 (21)		
	教育基礎論Ⅱ	2 前			2								
	教育心理学Ⅱ	2 前			2								
	教育社会学	3 後			2								
	人権教育	未開講 3 前			2						履修希望者がいなかったため (24)		
	教育行政学	1 後			2								
	教育課程総論	3 前			2								
	道徳教育の研究	3 後			2								
	特別活動論	3 後			2								
	学習過程指導論	3 前 3 後			2								
	生徒指導論	3 後 3 前			2						法改正に伴う課程認程申請にあたり、授業内容を精査し教育効果を高めるため開講期を入れ替えた (23)		
	教育相談	3 前 3 後			2								
	教職総合演習	未開講 3 後			2		1				法改正に伴う廃止 (24) 担当者退任に伴う変更 (23) 担当 重福京子 (准教授)		
	栄養教育実習 事前事後指導含む	4 前			2								
教職実践演習 (栄養教諭)	4 後			2						法改正に伴い新設、平成25年度開設 (23)			

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
学 科 専 門 科 目	社 会 生 活 と 健 康	公衆衛生学	3後	2								
		社会福祉論	4前	2								
	人 体 の 構 造 と 機 能	解剖生理学	1後	2			1					
		解剖生理学実験	2前	1			2					
		運動生理学Ⅰ	1前	2			1					
		スポーツ医学	2後	2			1					
		臨床医学概論	2前	2			1					
		生化学	1前、1後 1前	2								担当者の出講都合により配当年次を 変更 (21)
	食 品 と 衛 生	生化学実験	2後	1							1	授業内容の充実を図るため助手を配置 (24)
		食品学総論	1後	2			1					
		食品学実験	2前	1			1				1	授業内容の充実を図るため助手を配置 (24)
		食品加工学 (食品微生物学を含む)	4前	2			1					授業内容の充実を図るため担当者を追加 (24)
		食品加工学実習	4後	1			1		1		1	追加担当者 宮崎育子 (講師) 授業内容の充実を図るため助手を配置 (24)
	栄 養 士 関 連 科 目	食品衛生学	1前	2			1					
		食品衛生学実験	1後	1							1	授業内容の充実を図るため助手を配置 (24)
		栄養学総論	1前	2				1				
		栄養学実験	3前	1			1			1	1	授業内容の充実を図るため担当者を 追加 (23) 追加担当者 松本衣代 (助教)
		応用栄養学	2前	2					1			
		応用栄養学実習	2後	1					1		1	
		スポーツ栄養学Ⅰ	1前	2				1				
	栄 養 と 健 康	臨床栄養学概論	3後	2								
		臨床栄養学実習	4前	1					1	1	2 +	授業内容の充実を図るため担当者を追加 (24) 追加担当者 松本衣代 (助教) 授業クラス毎に異なる助手を配置した (24)
		栄養教育・指導論Ⅰ	1後	2			1					
	栄 養 の 指 導	栄養教育・指導論Ⅱ (カクセリク論を含む)	2前	2			1					
栄養教育・指導論実習		2後	1			1				-	授業内容を精査し助手を外した (24)	
公衆栄養学概論		2後	2									
公衆栄養学実習		3後	1							1		
給 食 の 運 営	給食計画・実務論	2前	2					1			兼任教員の退任による交代 (24) 担当者 佐藤誓子 (専任講師)	
	給食運営管理実習	2後	1					1		1		
	調理科学	1前	2					1				
	基礎調理学実習	1前	1					1		2 +	授業クラス毎に異なる助手を配置した (24)	
	応用調理学実習Ⅰ	2前	1					1		1		
	応用調理学実習Ⅱ	4後	1					1		1		
	給食管理実習Ⅰ (校外)	3通	1					1		-	授業内容を精査し助手を外した (24)	
ス ポ ー ツ 栄 養 関 連 科 目	運動生理学Ⅱ (環境生理学を含む)	1後		2		1						
	運動生理学実習	3前		1		1				1		
	スポーツ栄養学Ⅱ	2後		2			1					
	スポーツ栄養指導実習	3後		1		1	1			-	授業内容を精査し助手を外した (24)	
	スポーツ栄養クッキング	3前		1			1			2 +	授業クラス毎に異なる助手を配置した (24)	
	スポーツ栄養情報処理演習	3前		1			1			-		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科専門科目	健康・福祉関連科目	生活習慣病と食生活	2後	2		1					授業内容の充実を図るため 担当者を追加(23) 追加担当者 松本衣代(助教)	
	世界の食生活と健康	2後	2		1			1				
	国際栄養論	1後	2		1			1				
	健康福祉論 (ライフスタイルとQOLを含む)	2後	2			1						
	社会福祉援助技術	4前	1									
	健康食育論	2前	2			1						
	健康運動実践指導関連科目	健康管理概論(倫理学を含む)	1前	2			1					より適任の担当者に変更(23) 資格養成講座認定申請時の指導により 担当者変更(23) 担当者 小田慶喜(兼任) 授業内容を精査し、オムニバス形式 の授業を取り止めた(23) より適任の担当者に変更(24) 授業内容の充実を図るためオムニバス形式 の授業とし担当者を追加(24) 追加担当者 重福京子(准教授)
		生涯スポーツ科学 (スポーツ心理学を含む)	1後	2			1					
		運動プログラム論	1後	2			1					
		身体運動実習Ⅰ (エアロビクス)	2前	1				1				
		身体運動実習Ⅱ (ジョギング・ウォーキング)	2後	1				1				
		身体運動実習Ⅲ (スイミング&ウォーターエクササイズ)	3前	1				1				
		健康体力評価論(含実習)	3前	1				1				
		応急手当実習	2後	1			1					
		機能運動論	2後	2			1					
	理学療法論	3前	2			1						
	障害者とスポーツ	4後	2			1	1					
	ライフサイエンス	食料経済(食品流通を含む)	4前	2								授業内容を精査し、オムニバス形式 の授業を取り止めた(23)
		食生活論	3後	2					1			
		消費生活科学(食品商品学を含む)	4前	2								
栄養機能食品論		2後	2			1	1					
栄養情報処理演習		3前	1									
資格関連科目	給食管理実習Ⅱ(校外)	4前	1					1			授業内容の充実を図るためオムニバス形式 の授業とし担当者を追加(23) 追加担当者 梶原苗美(教授) 濱田 信威(教授) 宮崎 育子(講師) 資格認定機関の民間移管により資格 養成講座を廃止とした結果履修希望 者がいなくなったため不開講とし た。(24)	
	学校栄養教育論	3後	2									
	フードスペシャリスト論	3後	2			2		2	1			
	フードコーディネーター論	4前	2									
	食環境論演習	4後	1									
NR(栄養情報担当者)論	未開講 4前	2										
その他	基礎演習Ⅰ	1前	1			3	2	3			入学者数に応じ、教育効果に 配慮して担当者を追加(21) 担当 濱田信威(教授) 宮崎育子(講師) 松浦紀美恵(講師) 履修者数に応じ、教育効果に 配慮して担当者を追加(23) 追加担当者 山下俊介(教授) 松本衣代(助教) 履修者数に応じ、教育効果に 配慮して担当者を追加(24) 追加担当者 山下俊介(教授)	
	基礎演習Ⅱ	1後	1			3	2	3				
	専門演習Ⅰ	3前	1			6	2	3	1			
	専門演習Ⅱ	3後	1			6	2	3	1			
	卒業論文	4通	8			6	2	3				

- (注) ・ 届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 届出時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成23年度に届出された大学等は届出時)より変更されているものは赤字見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 「配当年次」について, 届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても, 届出時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
39	154	14	207	39	154	14	207	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, [] 内に, 届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	スポーツ実技Ⅱ-2	1	1	一般	選択	「スポーツ実技Ⅱ」は何れも、学外実習科目で、「スポーツ実技Ⅱ-1,3,5,7」は後期（冬季）実施の科目（スキー）である。また「スポーツ実技Ⅱ-2,4,6」は前期（夏季）実施の科目（水泳）である。近年履修者が減少しており、隔年開講とすることに改め、次回は平成25年度に開講、実施することとした。
2	スポーツ実技Ⅱ-4	1	2	一般	選択	
3	スポーツ実技Ⅱ-6	1	3	一般	選択	
4	NR（栄養情報担当者）	2	4	専門	選択	本授業科目は、栄養情報担当者（NR）認定試験受験資格取得のための授業科目として開設を予定していたものであったが、国の事業仕分けによる資格認定機関の民間移管に伴い平成24年度卒業生の受験の機会が失われた。また、移管後の資格は名称、条件等が大きく変更し本学学生にとって有益性が認められないため、平成24年度入学生から当該資格養成講座を廃止することとした。また、対象学生に本授業科目履修の希望調査を行ったところ、履修希望者がなかったため、平成24年度は開講しないこととした。

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	教職総合演習	2	3	専門	選択	教育職員免許法施行規則の改正に伴い平成24年度より廃止し、「教職実践演習（栄養教諭）」を新設した。当該年度の教職課程履修者に単位未修得者がいないため代替措置は要しない。

- (注) ・ 届出時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

本学では、他大学に比べ、全学共通教養科目では豊かで数多くのウェルネス科目を提供しているため、ウェルネス科目の中の学外実習科目が隔年開講とされることは、新設学科の基本的カリキュラムに影響を与えるものではなく、学生の一般教養レベルでの動向にしたがったものであると考える。学生には、平成24年度の『履修の手引き』その他の掲示によって、その旨周知を図っている。

また、栄養情報担当者（NR）認定試験受験資格養成講座の廃止に関しては、認定機関の方針とはいえ認定を受けている年度生の資格保証がかなわないという遺憾な結果となった。本件については、学生対象のガイダンスを開催することで、本資格制度廃止の経緯と今後の方策に係る周知を図り、同時に、「NR（栄養情報担当者）論」の平成24年度の当該科目履修希望調査も行き、その結果として、不開講とする旨を決定した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{届出時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.01}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	神戸女子短期大学と共用			
	校舎敷地	60,601㎡	4,931㎡	12,421㎡	77,953㎡				
	運動場用地	9,999㎡	0㎡	12,104㎡	22,103㎡				
	小 計	70,600㎡	4,931㎡	24,525㎡	100,056㎡				
	そ の 他	75,024㎡	0㎡	0㎡	75,024㎡				
	合 計	145,624㎡	4,931㎡	24,525㎡	175,080㎡				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	神戸女子短期大学と共用				
	42,875㎡ (42,875㎡)	7,085㎡ (7,085㎡)	24,002㎡ (24,002㎡)	73,962㎡ (73,962㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	室	室	室	(補助職員 人)	(補助職員 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	〇〇学部 〇〇学科			室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点		
	〇〇学部	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()		
	計	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	㎡								
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	㎡								
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	(23) (24)
		教員1人当り研究費等	175千円	350 1,75千円	図書購入費	2,790 3,000千円	799 1,000千円	1,000千円	
	共同研究費等	4,332 2,999千円	4,435 2,999千円	設備購入費	11,131 10,000千円	1,894 1,000千円	— 千円	(23) (24)	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、寄付金、雑収入 等							

- (注) ・ 届出時の計画を、届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成24年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(24)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	神戸女子大学								備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地		
	年	人	年次人	人		倍				
文学部										
日本語日本文学科	4	60	—	240	学士 (日本語日本文学)	1.17	平成18年	兵庫県神戸市 須磨区東須磨 青山2番1号	平成21年度入学定員変更(40→60人)	
英語英米文学科	4	60	—	240	学士 (英語英米文学)	0.97	平成18年			
神戸国際教養学科	4	40	—	160	学士(国際教養学)	1.16	平成18年			
史学科	4	60	—	240	学士(歴史学)	1.08	昭和44年			
教育学科	4	165	—	660	学士(教育学)	1.30	昭和44年			
家政学部										
家政学科	4	80	—	320	学士(家政学)	1.16	昭和41年			
管理栄養士養成課程	4	140	3年次20	600	学士(栄養学)	1.10	昭和43年			
健康福祉学部										
社会福祉学科	4	80	—	320	学士(社会福祉学)	0.85	平成18年	兵庫県神戸市 中央区港島中 町4丁目7番 2号	平成21年度名称変更 (健康福祉学科→ 社会福祉学科) 平成21年度入学定員変更(160→80人)	
大学の名称	神戸女子短期大学								備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地		
	年	人	年次人	人		倍				
総合生活学科	2	150	—	300	短期大学士 (総合生活学)	0.71	平成8年	兵庫県神戸市 中央区港島中 町4丁目7番 2号		
食物栄養学科	2	140	—	280	短期大学士 (食物栄養学)	1.12	平成8年			
幼児教育学科	2	100	—	200	短期大学士 (幼児教育学)	1.18	昭和30年			

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校(AC対象学部等を含む)の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成24年5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<健康福祉学部 健康スポーツ栄養学科>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	瀬口 春道	平成21年4月	解剖生理学 解剖生理学実験 スポーツ医学 臨床医学概論 健康管理概論(倫理学を含む) 応急手当実習※ 機能運動論						
				理学療法論	兼任	講師	成瀬 文博	平成24年4月	理学療法論	より適任の担当者に変更(24)
				栄養機能食品論※						授業内容を精査し、オムニバス形式の授業を取り止めたため担当者を減じた(23)
				生活習慣病と食生活 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文 女性と医学※						
専	教授	梶原 苗美	平成21年4月	食品衛生学 栄養学実験 世界の食生活と健康 国際栄養論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文						
							平成23年4月	心とからだの健康※	教育内容をより充実させるため担当者を追加(23)	
							平成23年4月	フードスペシャリスト論※	教育内容をより充実させるため担当者を追加(23)	
専	教授	山下 俊介	平成21年4月	英語Ⅰ-1 英語Ⅰ-2 英語Ⅱ-1 英語Ⅱ-2 英語Ⅲ-1 英語Ⅲ-2						
				外国語コミュニケーションⅠ 外国語コミュニケーションⅡ						
							平成23年4月 平成23年4月	専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ	履修者数に応じ、教育効果に配慮して担当者を追加(23)	
							平成24年4月	卒業論文	入学者数に応じ、教育効果に配慮して担当者を追加(24)	
専	教授	奥野 直	平成21年4月	解剖生理学実験 運動生理学Ⅰ 運動生理学Ⅱ(環境生理学を含む) 運動生理学実習 スポーツ栄養指導実習※ 生涯スポーツ科学(スポーツ心理学を含む) 運動プログラム論						
				応急手当実習※					授業内容を精査し、オムニバス形式の授業を取り止めたため担当者を減じた(23)	
				障害者とスポーツ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文						

届出時の計画					変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
専	教授	山本 隆子	平成21年4月	栄養教育・指導論Ⅰ 栄養教育・指導論Ⅱ (カウンセリング論含む) 栄養教育・指導論実習 健康食育論 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文							
専	教授	濱田 信威	平成21年4月	食品学総論 食品学実験 食品加工学 (食品微生物学を含む) 食品加工学実習 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文				平成21年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	入学者数に応じ、教育効果に配慮して担当者を追加(21)	
								平成23年4月	フードスペシャリスト論※	教育内容をより充実させるため担当者を追加(23)	
専	准教授	重福 京子	平成21年4月	基礎トレーニング スポーツと健康の科学 スポーツ実技Ⅰ 身体運動実習Ⅰ (エアロビックダンス) 身体運動実習Ⅱ (ジョギング・ウォーキング) 身体運動実習Ⅲ (スイミング&ウォーターエクササイズ) 健康体力評価論 (含実習) 健康福祉論 (ライフスタイルとQOLを含む) 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文				平成23年4月	教養演習Ⅱ	資格養成講座認定申請時の指導により担当者変更(23)	
								平成23年9月	教養演習Ⅰ		教育内容に応じた専任教員を追加(23)
								平成23年9月	教職総合演習		担当者退任に伴う交代(23)
								平成24年9月	障害者とスポーツ※		オムニバス講義内容の変更に伴い追加(24)
専	准教授	坂元 美子	平成21年4月	栄養学総論 スポーツ栄養学Ⅰ スポーツ栄養学Ⅱ スポーツ栄養指導実習※ スポーツ栄養クッキング スポーツ栄養情報処理演習 栄養機能食品論※ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文							
専	講師	近藤 誓子	平成21年4月	給食運営管理実習 給食管理実習Ⅰ(校外) 食生活論 給食管理実習Ⅱ(校外) フードスペシャリスト論 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文			佐藤 誓子			婚姻により改姓(21)	

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	講師	宮崎 育子	平成21年4月	基礎調理学実習 応用調理学実習Ⅰ 応用調理学実習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文						
				世界の食文化	専	教授	梶原 苗美	平成21年4月	世界の食文化	より適任の担当者に変更(21)
								平成21年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	入学者数に応じ、教育効果に配慮して担当者を追加(21)
								平成23年4月	フードスペシャリスト論※	教育内容をより充実させるため担当者を追加(23)
								平成24年9月	食品加工学実習	授業内容の充実を図るため担当者を追加(24)
専	講師	松浦 紀美恵	平成21年4月	応用栄養学 応用栄養学実習 臨床栄養学実習 調理科学 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 卒業論文						
								平成21年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	入学者数に応じ、教育効果に配慮して担当者を追加(21)
					専	助教	松本 衣代	平成23年4月	栄養学実験 世界の食生活と健康 国際栄養論 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ	教育の充実のため新規採用(23)
									世界の食文化※	オムニバス講義内容の変更に伴う担当者の追加(24)
									臨床栄養学実習	入学者数に応じ、教育効果に配慮して担当者を追加(24)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	狩野 恭	平成21年4月	哲学入門	兼担	准教授	清水 弥生	平成21年4月	キャリアに学ぶ※	オムニバス形式の授業のコーディネーターとしてより適任の教員に変更(21)
				心とからだの健康※						
				キャリアに学ぶ						
兼担	教授	中尾 友則	平成21年9月	アジアの歴史	兼任	講師	毛利 英介	平成22年9月	アジアの歴史	より適任な教員に変更(23)
兼担	教授	中尾 友則	平成21年9月	キャリア・デザイン	専	講師	佐藤 誓子	平成21年9月	キャリア・デザイン※	オムニバス形式の授業のコーディネーターとしてより適任の専任教員に変更(21)
				キャリア・デザイン	兼担	教授	高橋 和廣	平成22年9月	キャリア・デザイン※	より充実した教育内容とするためオムニバス形式の授業担当者を追加(23)
兼担	教授	湯谷 和女	平成21年4月	イギリスの文学	兼担	教授	木下 由紀子	平成22年4月	イギリスの文学	より適任な専任教員へ変更(23)
兼担	教授	大沢 正子	平成21年4月	心理学Ⅰ 心理学Ⅱ	専	講師	下司 美奈	平成22年4月	心理学Ⅰ 心理学Ⅱ	担当者退任に伴う変更(23)
兼担	教授	信貴 宏	平成21年4月	現代社会と経済	兼担	准教授	小沢 康英	平成22年9月	現代社会と経済	担当者退任に伴う変更(23)
				神戸の歴史と文化※	兼担	准教授	小沢 康英	平成24年4月	神戸の歴史と文化※	オムニバス講義内容の見直しに伴い担当者を追加(24)
兼担	教授	西田 実継	平成21年4月	物理Ⅰ 物理Ⅱ						
兼担	教授	山根 千弘	平成21年4月	化学Ⅰ 化学Ⅱ	専	教授	濱田 信威	平成21年4月	化学Ⅰ 化学Ⅱ	学科の専門教育内容に配慮した教授内容とし、これに伴いより適任な専任教員へ変更(21)
兼担	教授	堀田 久子	平成21年4月	生物Ⅰ 生物Ⅱ	兼任	講師	谷内 健太郎	平成21年4月	生物Ⅰ 生物Ⅱ	就任辞退による担当者の変更(21)
				心とからだの健康※						オムニバス講義内容の見直しに伴い担当者を減じた(23)
兼担	教授	森本 直明	平成21年4月	生命の科学 バイオテクノロジー入門						
兼担	教授	栗原 伸公	平成22年4月	女性と医学※	兼担	教授	栗原 伸公	平成24年4月	女性と医学※	オムニバス講義内容の見直しによる担当者の変更(24)
										オムニバス講義内容の見直しに伴い担当者を減じた(23)
兼担	教授	竹中 優	平成22年4月	女性と医学※						オムニバス講義内容の見直しに伴い担当者を減じた(23)
兼担	教授	渡邊 信	平成22年4月	女性と医学※						辞任(渡邊信・平成22年3月 一身上の都合)に伴い担当者を減じた(23)
兼担	教授	今井 修平	平成21年4月	神戸の歴史と文化※	兼担	教授	中尾 友則	平成21年4月	神戸の歴史と文化※	オムニバス講義内容(2/15回)の変更による担当者の変更(21)
					兼担	教授	今井 修平	平成22年4月	神戸の歴史と文化※	オムニバス講義内容(2/15回)の変更による担当者の変更(23)
兼担	教授	宮村 茂紀	平成21年4月	神戸の歴史と文化※	兼担	教授	上野 勝代	平成21年4月	神戸の歴史と文化※	辞任(宮村茂紀・平成20年6月 一身上の都合)によるオムニバス講義(2/15回)の担当者の変更(21)
					兼担	准教授	十一 玲子	平成24年4月	神戸の歴史と文化※	オムニバス講義内容の見直しに伴い担当者を変更(24)
兼担	教授	前田 研史	平成21年9月	心とからだの健康※						
兼担	教授	横尾 英子	平成21年4月	高齢社会と福祉※	兼担	教授	泉 妙子	平成24年4月	高齢社会と福祉※	担当者退任に伴い交代(24)
兼担	教授	久松 英保	平成21年4月	高齢社会と福祉※						オムニバス講義内容の適正化に伴い担当者を減じた(21)
兼担	教授	坂下 達男	平成21年4月	高齢社会と福祉※						
				地域学習	専	教授	奥野 直	平成21年4月	地域学習	学科の教育内容に応じた専任教員に変更(21)
				社会福祉論						

届出時の計画					変更状況					備考	
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
兼担	教授	植戸 貴子	平成21年4月	高齢社会と福祉※				平成24年9月	障害者とスポーツ※	より充実した教育内容とするためオムニバス形式の授業担当者として追加(24)	
兼担	教授	富永 雅和	平成21年4月	高齢社会と福祉※ 社会福祉援助技術						オムニバス講義内容の適正化に伴い担当者を減じた(21)	
兼担	教授	川森 博司	平成22年4月	文化人類学入門							
兼担	教授	王 霜媚	平成21年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ				平成24年4月	中国語Ⅰ(速習) 中国語Ⅱ(速習)	授業内容が明確となるよう名称変更した(24)	
				中国語Ⅲ-1 中国語Ⅲ-2	兼任	講師	平坂 仁志	平成23年4月	中国語Ⅲ-1 中国語Ⅲ-2	より適任の担当者に変更(23)	
					兼任	講師	柴田 清継	平成24年4月	中国語Ⅲ-1 中国語Ⅲ-2	より適任の担当者に変更(24)	
兼担	教授	斎山 美津子	平成21年9月	ｽﾌﾟｰﾂ実技Ⅱ-1	兼担	教授	佐藤 仁	平成21年4月	ｽﾌﾟｰﾂ実技Ⅱ-1	就任辞退による担当者の変更(21)	
				ｽﾌﾟｰﾂ実技Ⅱ-1	兼担	教授	中山 ふみ江	平成24年9月	ｽﾌﾟｰﾂ実技Ⅱ-1	より適任の担当者に変更(24)	
				ｽﾌﾟｰﾂ実技Ⅱ-2							
				ｽﾌﾟｰﾂ実技Ⅱ-3	兼担	教授	中山 ふみ江	平成24年9月	ｽﾌﾟｰﾂ実技Ⅱ-3	より適任の担当者に変更(24)	
				ｽﾌﾟｰﾂ実技Ⅱ-4							
				ｽﾌﾟｰﾂ実技Ⅱ-5	兼担	教授	中山 ふみ江	平成24年9月	ｽﾌﾟｰﾂ実技Ⅱ-5	より適任の担当者に変更(24)	
				ｽﾌﾟｰﾂ実技Ⅱ-6							
兼担	教授	佐藤 勝昌	平成23年9月	公衆衛生学				平成21年9月	心とからだの健康※	オムニバス講義内容の変更による担当者の追加(担当時間数2/15回)(21)	
										オムニバス講義内容の見直しに伴い担当者を減じた(23)	
兼担	教授	山本 勇	平成24年4月	NR論(栄養情報担当者)論						資格養成講座廃止に伴い未開講とした(24)	
兼担	教授	近藤 久史	平成23年4月	人権教育							
兼担	教授	中島 實	平成22年4月	教育心理学Ⅱ							
兼担	教授	中井 昌子	平成23年9月	栄養教育実習 事前事後指導含む※	兼担	講師	岸本 芳信	平成24年4月	栄養教育実習 事前事後指導含む※	担当者退任に伴う変更(24)	
				学校栄養教育論※	兼任	講師	大曲 美佐子	平成23年9月	学校栄養教育論※	辞任(中井昌子・平成23年3月一身上の都合)に伴う変更(23)	
				教職総合演習	専	准教授	重福 京子	平成23年9月	教職総合演習		科目の廃止に伴い担当者を減じた(24)
兼担	准教授	梶木 良夫	平成21年4月	日本の歴史	兼任	講師	志賀 節子	平成23年4月	日本の歴史	より適任者に変更(23)	
兼担	准教授	吉村 真美	平成21年4月	ヨーロッパの歴史	兼任	講師	堀内 真由美	平成22年9月	ヨーロッパの歴史	より適任者に変更(23)	
兼担	准教授	守本 智美	平成21年4月	美の探求	兼任	講師	林 孝三	平成22年4月	美の探求	より適任者に変更(23)	
兼担	准教授	阿部 敦	平成21年4月	人間と社会	兼任	准教授	野口 和美	平成22年4月	人間と社会	辞任(阿部敦・平成20年9月 他大学に就任)による担当者の変更(21)	
				人間と社会	兼任	講師	佐久川 昌彦	平成23年4月	人間と社会	より適任者に変更(23)	
				高齢社会と福祉※						辞任(阿部敦・平成20年9月 他大学に就任)によるオムニバス授業の就任辞退(21)	
				教養演習Ⅰ 教養演習Ⅱ	兼担	教授	斎山 美津子	平成21年4月	教養演習Ⅰ 教養演習Ⅱ	辞任(阿部敦・平成20年9月 他大学に就任)による担当者の変更(21)	
兼担	准教授	梶木 典子	平成22年4月	家族・都市	兼任	講師	佐久川 昌彦	平成22年4月	家族・都市	より適任者に変更(23)	
				心とからだの健康※	専	准教授	重福 京子	平成24年9月	心とからだの健康※	オムニバス講義内容の変更に伴う交代(24)	

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	松本 博史	平成21年9月	数学概説	兼任	准教授	穴田 恭輔	平成24年9月	数学概説	担当者退任に伴う交代(24)
				生活と数学統計学	兼任	講師	水島 賢太郎	平成22年4月	生活と数学統計学	
兼任	准教授	横山 正子	平成21年4月	高齢社会と福祉※		教授				教授へ職位変更 オムニバス講義内容の適正化に伴い担当者を減じた(21)
兼任	准教授	松崎 喜良	平成21年4月	高齢社会と福祉※		教授		平成22年4月		教授に職位変更(23)
							平成24年9月	障害者とスポーツ※	より充実した教育内容とするためオムニバス形式の授業担当者として追加(24)	
兼任	准教授	清水 益治	平成21年4月	高齢社会と福祉※						辞任(清水益治・平成21年3月 他大学に就任)によるオムニバス授業の就任辞退(21)
兼任	准教授	清水 弥生	平成21年4月	高齢社会と福祉※						
兼任	准教授	曾田 里美	平成21年4月	高齢社会と福祉※						
兼任	准教授	眞野 典子	平成21年4月	高齢社会と福祉※						
兼任	講師	下司 実奈	平成21年4月	心とからだの健康※ 高齢社会と福祉※						
兼任	准教授	小原 依子	平成21年9月	心とからだの健康※						
兼任	准教授	園田 節子	平成21年4月	神戸の歴史と文化※	兼任	講師	来海 素存	平成22年4月	神戸の歴史と文化※	教育効果を高めるため担当者編成を改めたことによる交代(23)
兼任	准教授	林 利恵子	平成21年4月	神戸の歴史と文化※	専	講師	宮崎 育子	平成24年4月	神戸の歴史と文化※	オムニバス講義内容の変更に伴う交代(24)
兼任	准教授	高野倉 睦子	平成21年4月	神戸の歴史と文化※					神戸の歴史と文化※	休職に伴い担当者を減じた(23)
					兼任	准教授	梶木 典子	平成24年4月	神戸の歴史と文化※	より充実した教育内容とするためオムニバス形式の授業担当者を追加(24)
兼任	講師	山田 千枝子	平成21年4月	高齢社会と福祉※						オムニバス講義内容の適正化に伴い担当者を減じた(21)
兼任	准教授	赤井 義弘	平成21年4月	フランス語Ⅰ	兼任	講師	出口 優木	平成23年4月	フランス語Ⅰ	休職に伴う担当者の変更(23)
				フランス語Ⅱ	兼任	教授	赤井 義弘	平成24年4月	フランス語Ⅰ(速習)	教授に職位変更 復職に伴う担当者の変更・授業内容が明確となるよう名称変更した(24)
				フランス語Ⅲ-1 フランス語Ⅲ-2				平成24年9月	フランス語Ⅱ(速習)	授業内容が明確となるよう名称変更した(24)
				フランス語Ⅲ-1 フランス語Ⅲ-2	兼任	講師	出口 優木	平成23年4月	フランス語Ⅲ-1 フランス語Ⅲ-2	休職に伴う担当者の変更(23)
兼任	講師	岸本 芳信	平成21年9月	教育行政学	兼任	講師	吉川 順子	平成24年4月	フランス語Ⅲ-1 フランス語Ⅲ-2	より適任の担当者に変更(24)
				特別活動論 栄養教育実習 事前事後指導含む※	兼任	講師	小林 正治	平成21年9月	教育行政学	教育効果を高めるため当該科目の教育実績のある教員を担当者として教職課程認定申請を行ったため担当者を変更(21)
					兼任	講師	和田 清美	平成23年9月	教育行政学	より適任の担当者に変更(23)
					兼任	教授	置村 康彦	平成22年4月	女性と医学※	教育内容に応じた担当教員を追加(23)
					兼任	准教授	津田 理恵子	平成22年4月	高齢社会と福祉※	より充実した教育内容とするためオムニバス形式の授業担当者を追加(23)
兼任	講師	小林 正治	平成21年9月	教職論	兼任	講師	中西 美代子	平成21年4月	教職論	より適任者として教職課程認定申請を行ったため担当者を変更(21)
				学習過程指導論	兼任	講師	岸本 芳信	平成23年4月	学習過程指導論	担当者退任に伴う変更(23)
兼任	講師	保田 その	平成22年4月	教育基礎論Ⅱ						
兼任	講師	岡本 武夫	平成23年4月	教育課程総論	兼任	講師	坂田 正人	平成23年4月	教職課程総論	担当者退任に伴う変更(23)
兼任	講師	太田 拓紀	平成23年9月	教育社会学	兼任	講師	保田 その	平成23年4月	教育社会学	担当者退任に伴う変更(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	中西 美代子	平成23年4月	生徒指導論	兼任	講師	岸本 芳信	平成23年4月	生徒指導論	教育効果を高めるため当該科目の教育実績のある教員を担当者として教職課程認定申請を行ったため担当者を変更(23)
兼任	講師	岩崎 浩明	平成23年9月	教育相談						
兼任	講師	浅木森 和夫	平成22年4月	情報と倫理	兼任	講師	平田 真弓	平成22年4月	情報と倫理	より適任の担当者に変更(23)
兼任	講師	武藤 美也子	平成21年4月	神戸の歴史と文化※						
兼任	講師	森内 安子	平成24年9月	食環境論演習						
兼任	講師	谷 貞志	平成22年4月	世界の思想 世界の宗教 道徳教育の研究	兼任	講師	丹羽 孝昭	平成23年4月	道徳教育の研究	より適任の担当者に変更(23)
兼任	講師	水川 布美子	平成21年4月	日本の文学						
兼任	講師	山口 知子	平成21年4月	アメリカの文学						
兼任	講師	七野 敏光	平成21年9月	法と社会生活						
兼任	講師	笹田 哲男	平成21年4月	日本国憲法						
兼任	講師	濱口 瑞穂	平成22年9月	現代社会と政治						
兼任	講師	佐久川 昌彦	平成22年9月	人間と情報化社会						
兼任	講師	平野 大志郎	平成22年4月	資産運用とライフプランニング	兼任	准教授	小沢 康英	平成22年4月	資産運用とライフプランニング	担当者退任に伴う変更(23)
兼任	講師	山崎 貞治	平成21年4月	躍動する地球 ゆれる地球環境 自然科学史入門	兼任	助教	村田 恵子	平成24年4月	躍動する地球 ゆれる地球環境	担当者退任に伴う変更(24)
					兼任	教授	山本 勇	平成24年4月	自然科学史入門	
兼任	講師	小河 洋子	平成21年4月	女性学 女性と職場 情報リテラシー						
兼任	講師	平田 真弓	平成21年4月	生活と情報	兼任	助教	竹田 和恵	平成21年4月	生活と情報	教育内容の充実を図るため、兼任教員に担当者を変更(21) 休職に伴う担当者の変更(23) より適任の教員に変更(24)
					兼任	講師	浅木森 和夫	平成23年4月	生活と情報	
					兼任	講師	水島 賢太郎	平成23年4月	生活と情報	
					兼任	講師	平田 真弓	平成24年4月	生活と情報	
				情報機器の操作	兼任	助教	竹田 和恵	平成21年4月	情報機器の操作	教育内容の充実を図るため、兼任教員に担当者を変更(21)
					兼任	講師	平田 真弓	平成23年9月	情報機器の操作	休職に伴う担当者の変更(23)
兼任	講師	依藤 津世子	平成21年9月	心とからだの健康※ 公衆栄養学概論 公衆栄養学実習						
兼任	講師	ジョン・ジャクソン	平成21年4月	オーラルイングリッシュⅠ オーラルイングリッシュⅡ 英作文Ⅰ 英作文Ⅱ	兼任	講師	エドワード・ラホーザ	平成21年4月	オーラルイングリッシュⅠ オーラルイングリッシュⅡ	教育内容の充実を図るため、兼任教員に担当者を変更(21)
					兼任	講師	島田 順子	平成21年4月	英作文Ⅰ 英作文Ⅱ	就任辞退による担当者の変更(21)
兼任	講師	長澤 麻子	平成21年4月	ドイツ語Ⅰ-1 ドイツ語Ⅰ-2 ドイツ語Ⅱ-1 ドイツ語Ⅱ-2	兼任	講師	毛利 真実	平成23年4月	ドイツ語Ⅰ-1 ドイツ語Ⅰ-2 ドイツ語Ⅱ-1 ドイツ語Ⅱ-2	担当者退任に伴う変更(23)
兼任	講師	毛利 真実	平成22年4月	ドイツ語Ⅲ-1 ドイツ語Ⅲ-2	兼任	講師	田中 誠	平成23年4月	ドイツ語Ⅲ-1 ドイツ語Ⅲ-2	より適任の担当者に変更(23)
					兼任	講師	毛利 真実	平成24年4月	ドイツ語Ⅲ-1 ドイツ語Ⅲ-2	授業内容が明確となるよう名称変更した(24)
兼任	講師	吉川 順子	平成21年4月	フランス語Ⅰ-1 フランス語Ⅰ-2 フランス語Ⅱ-1 フランス語Ⅱ-2						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	梁 英芳	平成21年4月	中国語Ⅰ-1 中国語Ⅰ-2	兼任	講師	杉山 志郎	平成21年4月	中国語Ⅰ-1 中国語Ⅰ-2	就任辞退による担当者の変更(21)
				中国語Ⅰ-1 中国語Ⅰ-2	兼任	講師	柴田 清継	平成22年4月	中国語Ⅰ-1 中国語Ⅰ-2	より適任の担当者に変更(23)
兼任	講師	宋 栄芬	平成22年4月	中国語Ⅱ-1 中国語Ⅱ-2	兼任	講師	柴田 清継	平成22年4月	中国語Ⅱ-1 中国語Ⅱ-2	担当者退任に伴う変更(23)
兼任	講師	朴 麗玉	平成21年4月	朝鮮語Ⅰ-1 朝鮮語Ⅰ-2 朝鮮語Ⅱ-1 朝鮮語Ⅱ-2	兼任	講師	金 智英	平成22年4月	朝鮮語Ⅰ-1 朝鮮語Ⅰ-2 朝鮮語Ⅱ-1 朝鮮語Ⅱ-2	より適任の担当者に変更(23)
					兼任	講師	鄭 東憲	平成24年4月	朝鮮語Ⅰ-1 朝鮮語Ⅰ-2 朝鮮語Ⅱ-1 朝鮮語Ⅱ-2	より適任の担当者に変更(24)
兼任	講師	金 智英	平成21年4月	朝鮮語Ⅰ 朝鮮語Ⅱ	兼任	講師	李 春子	平成21年4月	朝鮮語Ⅰ 朝鮮語Ⅱ	就任辞退による担当者の変更(21)
				朝鮮語Ⅲ-1 朝鮮語Ⅲ-2	兼任	講師	權 珍嬉	平成22年4月	朝鮮語Ⅰ 朝鮮語Ⅱ	より適任の担当者に変更(23)
					兼任	講師	李 春子	平成24年4月	朝鮮語Ⅰ(速習) 朝鮮語Ⅱ(速習)	授業内容が明確となるよう名称変更した(24)
					兼任	講師	李 春子	平成24年4月	朝鮮語Ⅲ-1 朝鮮語Ⅲ-2	より適任の担当者に変更(24)
兼任	講師	吉富 文	平成21年4月	イタリア語Ⅰ-1 イタリア語Ⅰ-2 イタリア語Ⅱ-1 イタリア語Ⅱ-2						
兼任	講師	森川 明美	平成21年4月	イタリア語Ⅰ イタリア語Ⅱ	兼任	講師	エンリコ・フォンガロ	平成21年4月	イタリア語Ⅰ イタリア語Ⅱ	就任辞退による担当者の変更(21)
				イタリア語Ⅲ-1 イタリア語Ⅲ-2	兼任	講師	堂浦 律子	平成24年4月	イタリア語Ⅰ(速習) イタリア語Ⅱ(速習)	より適任の担当者に変更・授業内容が明確となるよう名称変更した(24)
					兼任	講師	吉富 文	平成24年4月	イタリア語Ⅲ-1 イタリア語Ⅲ-2	より適任の担当者に変更(24)
兼任	講師	長尾 義人	平成22年4月	世界の音楽	兼任	講師	服部 智行	平成22年4月	世界の音楽	より適任の担当者に変更(23)
兼任	講師	中谷 隆雄	平成21年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ	兼任	講師	毛利 真実	平成21年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ	就任辞退による担当者の変更(21)
								平成24年4月	ドイツ語Ⅰ(速習) ドイツ語Ⅱ(速習)	授業内容が明確となるよう名称変更した(24)
兼任	講師	吉川 豊	平成21年4月	生化学						
兼任	講師	高橋 十郎	平成22年9月	生化学実験						
兼任	講師	谷口 洋	平成23年9月	臨床栄養学概論						
兼任	講師	高本 恭子	平成22年4月	給食計画・実務論	専	講師	佐藤 誓子	平成24年4月	給食計画・実務論	退任により専任教員に交代(24)
兼任	講師	長谷川 泰一	平成24年4月	食料経済 (食品流通を含む)						
兼任	講師	前中 みき子	平成24年4月	消費生活科学 (食品商品学を含む)	兼任	講師	神澤 佳子	平成24年4月	消費生活科学 (食品商品学を含む)	就任辞退による担当者の変更(24)
兼任	講師	後藤 貴子	平成23年4月	栄養情報処理演習						
兼任	講師	安原 美帆	平成24年4月	フード・コーデイング論						
兼任	講師	柳田 潤一郎	平成21年9月	食品衛生学実験						
兼任	講師	藤井 康弘	平成24年4月	NR論(栄養情報担当者)論						資格養成講座廃止に伴い未開講とした(24)
兼任	講師	山崎 克人	平成24年4月	NR論(栄養情報担当者)論						資格養成講座廃止に伴い未開講とした(24)
					兼任	講師	野之上 操	平成22年4月	スポーツ実技Ⅰ-1 スポーツ実技Ⅰ-2 スポーツ実技Ⅰ-3	授業内容の充実を図るため追加(23)
								平成23年4月	スポーツ実技Ⅰ-4 スポーツ実技Ⅰ-5	
								平成24年4月	スポーツ実技Ⅰ-6 スポーツ実技Ⅰ-7	授業内容の充実を図るため追加(24)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	山本 辰生	平成22年9月	スポーツ実技 I-3	授業内容の充実を図るため追加(23)
								平成23年4月	スポーツ実技 I-2 スポーツ実技 I-4 スポーツ実技 I-5	
								平成24年4月	スポーツ実技 I-6 スポーツ実技 I-7	
					兼任	講師	小田 慶喜	平成23年4月	健康体力評価論(含む演習)	資格養成講座認定申請時の指導により担当者変更(23)
					兼任	講師	西山 清子	平成23年4月	身体運動実習Ⅲ(スイング & ウォーターエクササイズ)	資格養成講座認定申請時の指導により担当者追加(23)
					兼任	講師	別所 須実子	平成22年4月	身体運動実習Ⅰ(エアロビックダンス)	資格養成講座認定申請時の指導により担当者追加(23)

(注)・届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、「認可時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成24年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 専任教員数

認可時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
6	2	3	0	11	3	6	2	3	1	12	3	
(6)	(2)	(3)	(0)	(11)	(3)	[0]	[0]	[0]	[1]	[0]	[0]	

(注)・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成24年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
		該当なし	

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (22年2月)	神戸女子大学文学部英語英米文学 科、健康福祉学部健康スポーツ栄養 学科の入学定員超過の是正に努める こと。	英語英米文学科に関しては、平成20 年度は歩留の予想が甘く定員の 167.5%の入学者数となったが、21年 度では定員を1.5倍に増やしたことも あり逆に定員割れとなった。平成22 年度も若干の定員割れ、23年度は志 願者増と手続後の辞退者数半減によ り定員比113.3%となった。24年度以 降も定員割れを起さない様に又、極 端な定員超過を起さない様に歩留り を勘案して各入試毎の合格者数を検 討したい。 健康スポーツ栄養学科に関しては、 平成21年度は募集初年度ということ もあり、歩留りの予測が付かず定員 の3割増となった。以後、22年度が定 員の120.0%、23年度が定員の 116.7%と若干多目であるが、毎年 の歩留りを勘案して合格者数を審議し て決定している。志願者数は学科開 設時の3割減となり、年々歩留り状 況は変化すると思うが、定員割れを 起さない様又極端な定員オーバーと ならない様注意したい。	
設置計画履行状況 調 査 時 (24年2月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<健康福祉学部 健康スポーツ栄養学科>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置認可時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 神戸女子大学FD・SD (Faculty Development・Staff Development) 委員会規程、別途添付。 <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ FD・SD委員会（H23.5.19 8名、H23.10.27 8名） <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員のFDに関わる企画、運営に関する事項。各学部・学科等が行うFDの支援。国内外のFDの調査、分析、公表等。 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学術研究部会の開催 ・ FD・SD委員会の開催 ・ FD・SD活動の研修会 ・ FD・SD講演会 ・ 授業公開（教員相互の授業参観） ・ 授業報告書・授業アンケートの実施 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ FD・SD委員会が中心となり、学部教授会で全学教員に対して、新しいFD活動の方針と授業アンケート、授業公開の日程、概要などを説明し実施している。 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. FD・SD講演会（H24.3.8 教員65名、職員28名） 2. 授業アンケート（H23年度前期・後期授業：82%の教員が実施） <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生の成績は教員の授業の成果であり、学生の成績をつけることは同時に、自分自身の授業を反省することを含んでいる。個人の授業課題を知るため、授業公開にもできるかぎり多くの教員が参加するよう呼びかけている。また、学生から好評であった授業は、担当教員に公開を依頼した。 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>実施している。[平成23年度（前期末・後期末）]</p> <p>b 教員や学生への公開状況, 方法等</p> <p>一定の時期に学生が閲覧できる学生ポータルサイトで授業評価結果を公開している。</p>
--

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
- 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

「建学の精神」は、「本学園の教育は、民主的で文化的な国家を建設して、世界の平和と人類の福祉に貢献しようとする有為な女性を育成するにある。そのためには、人格の完成をめざし、平和的な国家および社会の形成者として、真理と正義を愛し、個人の価値をたっとび勤労と責任を重んじ、自主的精神に充ちた、心身ともに健康な国民の育成に、力をつくすにある。」である。健康スポーツ栄養学科は、この健康を栄養とスポーツから維持しようとするものである。

卒業生を社会に送り出すことによる社会に対する責任を強く認識し、自らの教育研究活動を恒常的に検証し改善に繋げてきたが、更に社会から本学が求められる質の水準を確保するために、また社会に対して十分な説明責任を果たすために、財団法人大学基準協会による認証評価を2009年度に受けた。

大学が自身の諸活動に対する改革・改善のビジョンを示し、認証機関からそれに対する指導・助言・支援を受けるのが認証評価であること、その結果を社会に公表することが重要で、それによって大学の価値を社会にアピールする機会となることを全学で確認した。

報告書には本学の個性・特色を集約する必要がある。そのために大学の全構成員が点検・評価の諸側面について、人々の思いを見極め、それらをきちんと汲み上げることによって「大事なこと」を明確にし、それらについて現状を把握し、更に分析・評価して問題点について改善策を導き出すことが、報告書作成の基本的な考え方であるとした。

なお、健康スポーツ栄養学科については、開設後2年を経過したところであり、完成年度を迎えていないことから現時点での評価は難しい段階であるが、今後も継続して、設置趣旨である運動と栄養の両面から我が国の健康を支える人材の輩出に向けて、学科の目的と入学生の志望動機とのマッチ度合い、入学生の希望進路、科目履修状況、科目理解度、満足度などについて、ヒアリング等により調査を実施し、その結果を教育方法の工夫や指導体制の強化につなげていく予定である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成21年3月31日 公表

b 公表方法

・現在、大学ホームページ上に公開。（平成21年3月31日より）

・下記、認証評価を受けた後、自己点検・評価報告書を刊行し、約130大学に送付した。

③ 認証評価を受ける計画

・平成21年度に評価機関（大学基準協会）の認証評価を受け、大学基準に適合していると認定された。

(注) ・ 届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成24年 10月 1日)